

Pianist Yuko Mifune Profile ピアニスト 三船優子 プロフィール

三船優子 略歴

東京に生まれる。6才から12才の間、ニューヨークで生活、ジェローム・ローエンタール氏に師事。帰国後、故井口秋子、奥村洋子、故安川加寿子の各氏に師事。1988年、第57回日本音楽コンクール第一位入賞。併せて野村賞、井口賞、河合賞を受賞。翌年、桐朋学園大学を首席にて卒業。赤坂御所における桃花楽堂コンサートにて御前演奏を行う。その他、国内各地の演奏会で活躍。1990年9月、文化庁派遣研修員としてジュリアード音楽院に留学、マーティン・キャンニン氏に師事。室内楽を故サミュエル・サンダース氏に師事。1991年5月、ロス・アンジェルス、ドロシーチャンドラー・ミュージック・パビリオンにてジャパニーズ・フィルハーモニック・オブ・LAと協演、米国デビューを果たし、LA TIMESにて絶賛される。同年10月、フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクール優勝。カーネギー・ホール、リンカーンセンター等でリサイタルを行い、ラジオ局「WQXR」にて全米放送される。1992年5月、ジュリアード・ソリスト・オーディションに優勝。リンカーン・センターにてオットーミュラー指揮、ジュリアード・オーケストラと卒業記念コンサートで協演、成功を収めた、同年9月、ニューヨークより帰国、リサイタルや国内主要オーケストラとの協演など、活発な演奏活動を続けている。1996年1月にモスクワ・フィルハーモニー交響楽団と協演。モスクワ及び全国各地においてツアーを行なう。6月から翌年3月まで「HASEKO CLASSIC SPECIAL」/三船優子煌くピアニズム」と題したセルフ・プロデュースによるコンサートシリーズを行ない、好評を博した。1997年には、サンクト・ペテルブルグ交響楽団日本ツアーにソリストとして参加し、各地で成功を収めた。2001年9月、ソウル・アーツセンター主催「ソウル国際音楽祭 (Seoul International Music Festival)」において「韓日クラシックの夕べ」に出演、キム・デジン氏と2台ピアノのコンチェルトで共演。2007年夏にはニュージーランド・ツアーを3都5公演行ない、各地新聞などで高い評価を得る。これまでに、「リスト/巡礼の年 第2年イタリア」「リスト/メフィストワルツ」「ラブソディー・イン・ブルー」(BMGファンハウス) 愛と祈りをテーマとしたアルバム「Winged(ウイングド)」(キングレコード)をリリース。また、1995年4月より5年間に亘り、FM横浜の音楽番組「オーセンティック・ジャーニー」「ラ・ゴンドリエラ」のパーソナリティを務め、リスナーに高い人気を集めた。2003年4月よりNHK-BS2「週刊ブックレビュー」の司会としても活躍中。既存の枠に収まらない、音色の美しさとスケールの大きな力強い演奏でつねに聴衆を虜にし、古典から現代音楽に至るそのレパートリーの幅広さにも定評がある。(2007年10月現在) HP <http://www.yukomifune.com/>

三船優子 略歴2 (short version)

幼少の頃からニューヨークに育ち、ジェローム・ローエンタール氏に師事。帰国後、井口秋子、奥村洋子、安川加寿子の各氏に師事する。1988年桐朋学園大学在学中、第57回日本音楽コンクール第1位。翌年同大学を首席で卒業。その後国内各地で活動開始。1990年には文化庁の派遣でジュリアード音楽院に留学、マーティン・キャンニン氏に師事、室内楽をサミュエル・サンダース氏に師事。1991年にロス・アンジェルスにてアメリカデビューを果たし、LA Timesにて絶賛を受ける。同年10月、フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクールで優勝。カーネギーホール、リンカーンセンターなどでリサイタルを行い、ラジオ局WQXRにて全米放送される。1992年5月、ジュリアード・ソリストオーディションに優勝。同年9月帰国し、本格的に日本での演奏活動を再開、リサイタルはもとより、国内外の主要オーケストラとも共演を重ねる。1996年にはモスクワ交響楽団とモスクワ及び全国ツアーに同行、翌年サンクトペテルブルグ交響楽団ともツアーにて協演。2001年には韓国にてソウル国際音楽祭に出演、2007年夏にはニュージーランド・ツアーも成功させる。これまでに、「リスト・巡礼の年 第2年イタリア」、「メフィストワルツ」、「ラブソディー・イン・ブルー」(BMGファンハウス)、「ウイングド」(キングレコード)をリリース、いずれも好評を博した。1995年より5年間に亘りFM横浜のパーソナリティとしても活躍、リスナーに高い人気を集めた。2003年4月からはNHK-BS2「週刊ブックレビュー」の司会としても活躍中。既存の枠に収まらない、音色の美しさとスケールの大きな力強い演奏でつねに聴衆を虜にし、古典から現代音楽に至るそのレパートリーの幅広さにも定評がある。 HP <http://www.yukomifune.com/>